

平成22年6月

学校運営協議会 学校評価委員様

川崎市立上丸子小学校

校長 岩間 章

平成22年度 保護者アンケート（事前配布用）

このアンケートは、学校の教育活動について、保護者の皆様に診断をしていただき、子どもたちの学校生活をより生き生きとした楽しいものにしていくための資料です。

今年度、子どもたちの豊かな育ちのために、本校は様々な重点課題に取り組んでいきます。以下の取り組みについて事前に保護者の皆様にお知らせします。授業参観やPTAのお手伝い、サポートメンバーの活動等で、学校にお越しの際に活動内容をご覧になっていただき、12月のアンケートにお答えいただきたいと思います。アンケート調査用紙は、12月に配布いたします。

	重点課題
1	学校は、授業改善を行い児童の学びの意欲をひきだしたり、学習中の互いの学び合いにより思考力・判断力・表現力を高めたりする活動に取り組んでいきます。
2	学校は、「上丸子の約束」や「生活目標」を設定し、毎月子どもたち自身が自分の学校生活を見つめ、ふりかえり、よりよい生活へと改善できるような取り組みをしていきます。
3	学校は、全ての子どもが安心して楽しい学校生活を送ることができるように、人権講演会・キラキラウィーク（人権週間）等を設定して、人権意識を育む教育活動を計画していきます。
4	学校は、生活科・総合的な学習の時間等で、多摩川学習・福祉学習・命の学習・外国語活動等を取り上げ「探求する力や表現力を育む」地域の特性を活かした教育を展開していきます。
5	学校は、日々の体育学習を充実させていくとともに、キラキラタイム事業として、スポーツテスト・スポーツ集会・バスケットボール教室（5・6年）・サッカー教室（3・4年）・鉄棒・なわとび等の活動を通して、運動好きの子どもを育てていこうとしています。
6	学校は、代表委員会を中心に、あいさつ運動やエコ活動等、学校がよりよくなるための活動を進めていきます。
7	学校は、地域講師・ゲストティーチャー・学習支援ティーチャー等の人材を活かした活動を積極的に取り入れ、教育活動の活性化をめざしていきます。
8	学校は、面談日の設定 授業参観週間（キラキラウィーク） 研究授業公開等を通して、保護者が学校での児童の様子を知るための機会を積極的に設けていきます。
9	学校は、学校説明会や学校だより、学年だより等を通して、教育方針や教育内容を伝える努力をしていきます。
10	学校は、コミュニティ・スクールとして地域住民や保護者とともに、新しい学校運営の仕方に取り組み、より魅力ある学校づくりに取り組んでいきます。